



Southern Cross 2016年度 No.11



The Japanese School in Perth
パース日本人学校



2017年2月3日発行
Web-site www.japaneseschool.wa.edu.au
e-mail: info@japaneseschool.wa.edu.au

基礎基本

校長 春日二郎



日本の教育の基礎基本が、世界一難解と言われる日本語の習得です。

1月、新年の気持ちを漢検と書き初めに込めます。漢検の準備に、数ヶ月も取り組んできました。

漢検でも習字でも、一文字一文字に心がこもります。

日本語を、心を込めて表現する文字として、子どもたちは身につけていきます。



そんな子どもたちが、笑顔で多くの仲間を迎えました。

2週間で21人の子どもたちが、日本人学校で一緒に勉強したのです。聴講週間中、PTA役員・保護者の皆様の企画による「カレーの日」「JSP夏まつり」は大好評でした。ありがとうございました。



授業も工夫しました。プレイグラウンドいっぱい広がって、日本のお家芸、器械体操の基礎としてマット運動や跳び箱をしました。

火起こしに挑戦した学年もありました。



聴講期間中の読み聞かせにボランティアの保護者の皆様が活躍されました。いつもよりたくさん子どもたちが楽しみました。ありがとうございました。



聴講生の保護者の方々から「子どもの言葉遣いが変わった」「生活態度が変わった」「目をキラキラさせて学校に通ったのは初めて」「宿題を自主的に取り組んだ」「貴重な体験になった」などのお声を頂戴しました。聴講週間は終わりましたが、教室から聞こえる元気な声には変わりありません。

聴講の子どもたちとの出会いが、日本人学校の子どもたちにも、大変大きな刺激になったようです。



さて、別れの時期にはまだ少し早いのですが、校長の春日と教務の佐藤が、3月に帰国します。残り少ないのですが、子どもたちと良い思い出をつくりたいと思います。

1月25日、インド洋に四角い太陽が沈みました。海水面の上に、冷たい空気の層、その上にあたたかい空気の層が境界面を作る事で生じ、さうにそれを海水面が反射したという、大変珍しい現象でした。



避難訓練を行いました

1月20日（金）に避難訓練を実施しました。不審者侵入という緊急時において、児童生徒を迅速に安全な場所へ避難させ、安全を確保する態度を養うことをねらいとした訓練です。聴講期間中ではありましたが、子どもたちは職員の指示をしっかりと聞き、落ち着いて速やかに避難することができました。訓練後、講師に在りマス総領事館の菅原さんと佐々木さんをお招きし、自らの安全を守るための心得「いかのおすし」のお話をしていただきました。

意味（いかない、のらない、おおごえをだす、すぐにげる、しらせる）

JSPは、今後とも安全管理・対策の強化を図っていききたいと思います。

漢字能力検定実施

1月13日（金）、漢字能力検定を行いました。国語科の学習や朝の学習、家庭での学習の成果を発揮しようと、皆真剣に集中して取り組んでいました。

後日、漢字能力検定協会より、合格者には合格証明書が発行されます。

書き初め会

1月13日（金）、漢字検定後の5校時に、全校生での書き初め会を行いました。日本の書文化を継承するべく、1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆に取り組みました。子ども達は皆、一字一字ていねいに書いていました。

JSPよもやま話

最近、バスや電車を使って通勤しています。JSPで働くようになって9年目に入ろうとする中で、初めてのことでした。そんな中、普段車生活をしていると気がつかない素敵なことを、沢山目にすることができています。ここで一つ紹介しますね。それは、電車の中の壁に貼ってあるトランスパースからの「お願い」の文章なのです。これを読んでとても心を打たれました。「さすが、マルチカルチャーの国だなー。」と思いました。そこにはこう書いてありました。「この電車に乗っている人は、みんな違います。違う人生・違うマナー。でも今、この電車の中で一緒になりました。あなたの小さな相手を思いやる行動が、大きな違いになるかもしれません。いえ、なるでしょう。どうぞあなたのナイスなサイドを見せてください。(show your nice side)」ざっとこんな感じです。私自身、子ども達に「一人一人はみんな違うけれど、違いを責めるのではなくて、違いがわかった上で“show your nice side”を示していきたいな」と思う毎日です。（新井）

